



報道関係者各位

2026年3月10日
トルコ共和国大使館 文化観光局

トルコに息づくロマンチックな文化 — 神話・伝説に宿る恋の物語と今も続く愛の習慣 — 2026年4月1日から30日には「チューリップ・フェスティバル」も開催



イスタンブル・ガラタ塔

日本ではバレンタインデーやホワイトデーに代表される愛のイベントですが、トルコにも古くから語り継がれてきた数々の恋物語や言い伝え、そして今も大切に守られている愛の習慣があります。シュメール人の世界最古のラブレターから、イスタンブルの塔や街に息づく神話、結婚前の伝統的な儀式など、古代から現代まで、トルコでは“愛”が文化や歴史と深く結びつき、人々の暮らしや街の風景を彩っています。

トルコの“愛の文化”は、季節の風景にも映し出されます。トルコのシンボルであるチューリップと共に春の訪れを祝うイスタンブルのチューリップ・フェスティバルは毎年4月に開催され、今年は4月1日（水）から30日（木）まで予定されています。トルコが原産とされるチューリップの色にはそれぞれ意味が込められており、赤は「愛」、紫は「高貴とロマンス」、黄色は「喜び」と「絶望的な愛」を象徴するといわれています。

“愛を通して見えるトルコ”をテーマに、時代を超えて受け継がれる恋の物語や伝説、ユニークな習慣、そしておすすめスポットをご紹介します。

世界最古のラブレター

イスタンブルには、[世界最古のラブレター](#)が存在します。紀元前 3500 年ごろ、文字を発明したシュメール人によって粘土板に刻まれたこのラブレターは、作者は不明ながら、シュメール王シュ・シン（紀元前 2037～2029 年在位）の花嫁が、女神イナンナとデュムジに捧げる聖婚儀式で朗読したと考えられています。偶然にも 1950 年代、イスタンブル考古学博物館の倉庫で発見され、シュメール学者ノア・クレイマーによって翻訳されました。現在、この世界最古のラブレターは同博物館で展示され、時を超えた愛のメッセージとして人々を魅了しています。

ロマンチックな愛の物語



イスタンブル・乙女の塔

イスタンブルの象徴的なランドマーク、ボスポラス海峡に佇む乙女の塔は、古くから“[愛と運命](#)”の物語と結びつき、現在では、ロマンチックな存在として多くの人に親しまれています。

中でも最も古く、そして広く知られるのは、ギリシャ神話「ヘロとレアンドロス」の物語です。巫女ヘロと青年レアンドロスは海峡を隔てて恋に落ち、夜ごと灯される塔の光を頼りに青年が泳いで海を渡り、夜を共にしたと伝えられています。しかし嵐の夜、灯火が消え、彼は暗

く荒れ狂う海の中で命を落としてしまい、その後ヘロも彼の後を追って海へおち、命を絶ったという悲しくも美しい恋の物語です。アナトリアやエーゲ海沿岸は、古代より数多くの神話や叙事詩の舞台となっており、この神話は元々はダーダネルス海峡（古名ヘレスポントス）を舞台とする物語ですが、後世、同じく海峡に佇むイスタンブルの乙女の塔とその情景が重ねられ、語り継がれています。

現在、乙女の塔はレストランやカフェを備えた特別な空間として運営され、プロポーズや記念日など、人生の節目を祝う場所としても親しまれています。

一緒に訪れると結ばれる塔

同じくイスタンブルの象徴的な建造物であるガラタ塔には、「初めて一緒に訪れたカップルは結ばれる」という言い伝えがあります。高さ約 67 メートル、9 階建ての石造りの塔を、手を取り合いながら階段で上り、想いを胸に頂上へとたどり着けば、その絆は永遠に続く——そのためガラタ塔は、カップルにとって特別な場所として親しまれています。

また、展望台からは、歴史的な街並み、ボスポラス海峡、金角湾、そしてアジア側の景色まで見渡せる 360 度のパノラマビューが広がり、特に夕暮れ時は多くの人々を魅了する絶景スポットとして人気を集めています。

愛を試す一杯 — 結婚前の「クズイステメ」

トルコには、神話や伝説だけでなく、結婚にまつわる習わしにも愛を象徴するユニークな文化が息づいています。そのひとつが「クズ・イステメ (Kız isteme)」と呼ばれる、婚約前に行われる正式な訪問の儀式です。これは男性側が家族や親族とともに女性の家を訪れ、結婚の許しを求める伝統的な慣習です。

この席で、花嫁となる女性はトルココーヒーを用意し、訪れた人々をもてなします。おいしいコーヒーを淹れて丁寧におもてなしができることは、良いお嫁さんの資質のひとつとして長く語り継がれてきました。

近年、この伝統的な儀式に新しいユーモラスな風習が加わりました。それは、新郎となる男性のコーヒーにだけ、そっと塩を入れるというものです。



トルココーヒー

これは新郎の誠実さや忍耐力を試すちょっとした“テスト”。塩入りのコーヒーを文句を言わずに飲み終えることができれば、将来どんな困難も共に乗り越える覚悟と愛情の証として受け止められるとされています。賛否はあるものの、この「塩入りコーヒー」は、現在では家族や親族が楽しむちょっとしたエンターテインメントとして、「クズ・イステメ」の新たなトレンドになりつつあります。

トルコについて

トルコはアジアとヨーロッパを結ぶ要所として、何世紀にもわたり文化的な交流と多様性の拠点と考えられてきました。多様な文明が反映された歴史、遺跡、自然や美食を有し、多目的なデスティネーションです。伝統とモダンが融合した芸術やファッションをはじめ、ダイナミックなショッピングやエンターテインメントライフによって世界中から訪れる人々を魅了し続けています。2025年には全世界から過去最高の約6,400万人の観光客が訪れました。2023年にトルコ共和国として建国100周年、2024年には日本との外交関係樹立100周年を迎えました。

トルコの詳細は公式ウェブサイト (<https://goturkiye.jp/>) または以下のSNSをご覧ください。

Facebook: <https://www.facebook.com/GoTurkiye.jp>

X(Twitter): https://twitter.com/GoTurkiye_jp

Instagram: https://www.instagram.com/goturkiye_jp/

YouTube: <https://www.youtube.com/c/tourismturkeyjp>

トルコ観光広報・開発庁 (TGA) について

トルコ観光広報・開発庁 (TGA) は、国内外の観光市場においてのトルコのブランディングを確立させ、観光やビジネスにとって魅力的な渡航地としての認知を高めるため、文化観光省が定めた観光戦略や政策に基づき、あらゆるプロモーション、マーケティング、コミュニケーション活動を行っています。世界各地の現在の観光機会を促進・販売するとともに、観光の潜在的分野を発見・改善・確立していきます。

<本リリースに関するお問い合わせ>

トルコ共和国大使館 文化観光局 広報代理店
キャンドルウィック株式会社 (傳[フ]、大村)

Email: t-turkiye@candlewick.co.jp

Tel: 03-6261-6050 Fax: 03-6261-6051